

プラチナ構想ネットワーク

「プラチナ社会」総括寄附講座シンポジウム 講演  
2017年10月25日

見え始めたプラチナ社会の姿  
— 大学への期待 —

小宮山 宏

プラチナ構想ネットワーク会長  
三菱総合研究所 理事長  
東京大学 第28代総長

Copy right © 小宮山宏( Dr. Hiroshi Komiyama)

プラチナ構想ネットワーク

ビジョン「プラチナ社会」

I Sustainabilityの歴史と大学の寄与

COR 1972 limits to growth	SD 1987 our common future	MDGs 2000	SDGs 2015
AGS 1996	SSD G8US	SSC IR3S	未来社会協創 推進本部
		Platinum Society	
		SS	

AGS: Alliance for Global Sustainability  
G8US: G8 University Summit SSD: Sapporo Sustainability Declaration  
IR3S: Integrated Research System for Sustainability Science  
SS: Sustainability Science(top journal in the field of environment from Springer)  
SSC: Sustainability Science Consortium SDGs: Sustainable Development Goals

Copy right © 小宮山宏( Dr. Hiroshi Komiyama)

プラチナ構想ネットワーク

ビジョン「プラチナ社会」

内容

I サステナビリティの歴史と大学の寄与  
人類史の転換期  
地球・社会・人間の持続  
研究教育と社会実装の相乗的展開

II ビジョン「プラチナ社会」  
キーワードは飽和と自由  
ビジョン2050の実装が課題  
人生百年時代の生き方

III 大学の参加は鍵  
知と行動の構造化  
方法論の確立と適用の中核

Copy right © 小宮山宏( Dr. Hiroshi Komiyama)

プラチナ構想ネットワーク

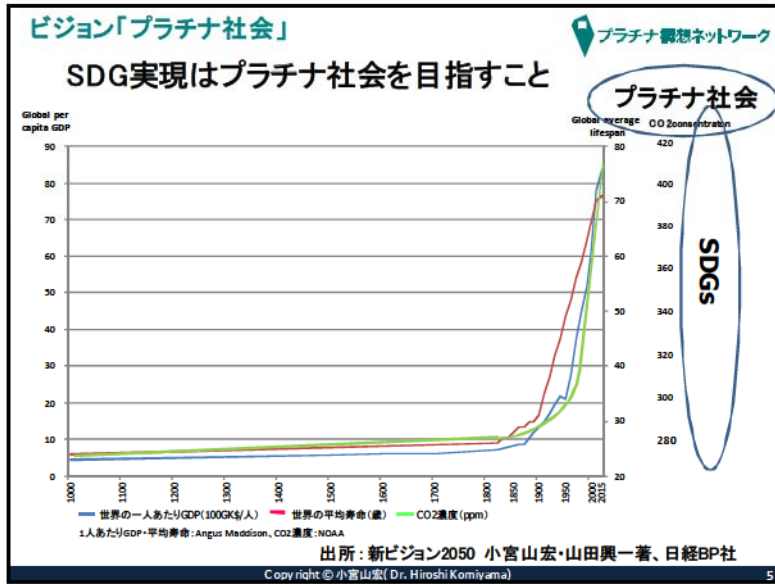
ビジョン「プラチナ社会」

Sustainability Science 2006年創刊

地球、社会、人間およびそれらの相互関係の  
サステナビリティを研究する

H. Komiyama, K. Takeuci, Sustainability Science, 2006, Vol.1 page 1

Copy right © 小宮山宏( Dr. Hiroshi Komiyama)



ビジョン「プラチナ社会」

プラチナ調態ネットワーク

人口・人工物・物質の飽和が時代のキーワード

四輪乗用車保有台数

	2007		2010		2015	
	保有台数 (百万台)	一人当たり 保有台数	保有台数 (百万台)	一人当たり 保有台数	保有台数 (百万台)	一人当たり 保有台数
日本	58	0.45	58	0.46	61	0.48
アメリカ	138	0.46	129	0.42	122	0.38
イギリス	31	0.51	31	0.50	34	0.51
フランス	31	0.50	31	0.50	32	0.50
ドイツ	41	0.51	42	0.53	45	0.55
中国	32	0.02	61	0.05	136	0.10
インド	10	0.01	15	0.01	31	0.02

(Data) Japan Automobile Manufacturers Association, UN WPP 2017

出所: 新ビジョン2050 小宮山宏・山田興一著、日経BP社

Copyright © 小宮山宏(Dr. Hiroshi Komiyama)

ビジョン「プラチナ社会」

プラチナ調態ネットワーク

II ビジョン「プラチナ社会」

量的豊かさを求めて、それを実現した

モノも情報も手に入る、移動も長生きもできる

つまり、私たちは自由を獲得した

豊かで自由な社会をプラチナ社会と定義

大学が先導的に実装し社会と相乗的に前進する

文責 小宮山 宏

Copyright © 小宮山宏(Dr. Hiroshi Komiyama)



コミュニティを再生する自由な参加型社会

食べるために 稲作

豊かになるために 会社

誇りある生のために プラチナ社会づくり

自己実現の社会は成り行きでは進まない

コウノトリもトキも戻った



豊岡市 コウノトリ

佐渡市 トキ

公害を克服しアユが戻った東京の川

1967年

現在



東京屋形船案内  
[http://www.t-yakata.com/tyh\\_dkship.htm](http://www.t-yakata.com/tyh_dkship.htm)

環境省 図で見る環境白書 昭和57年  
<http://www.env.go.jp/policy/hakusyo/zu/eav11/eav11000000000.html>

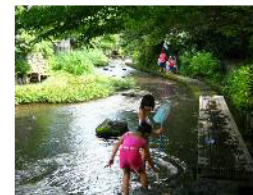
モノも心も豊かな社会



昭和30年代



1980年代



現在

NPOが動きだし  
社会が追随し  
企業も応えた  
25年間で  
観光客が4倍に増え  
空き店舗が消えた

写真) グラウンドワーク三島

自然共生 プラチナ夢想ネットワーク

## 国土の70%の放置



機械化情報化  
大規模化  
全システムの効率化

↓

5兆円の産業  
50万人の雇用  
国土の強靱化  
自然共生社会

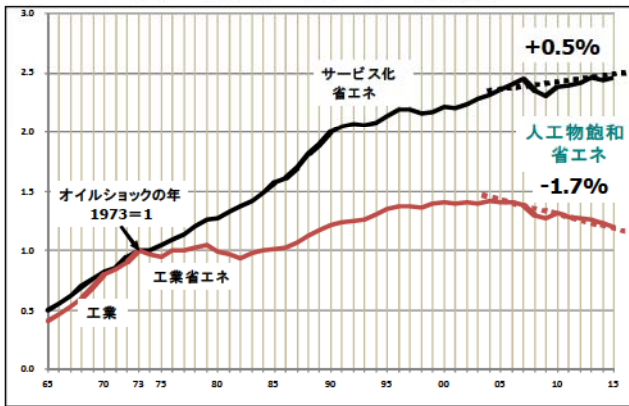


豪雨や地震による山崩れ

Copy right © 小宮山宏( Dr. Hiroshi Komiyama) 13

エネルギーの自給 プラチナ夢想ネットワーク

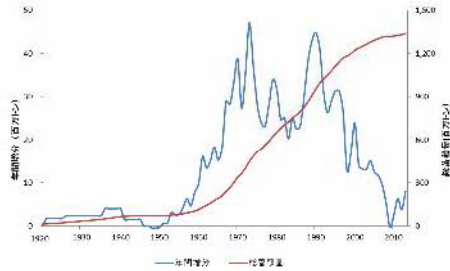
## 豊かになってエネルギーは減る



出所: 新ビジョン2050 小宮山宏・山田興一著、日経BP社  
Copy right © 小宮山宏( Dr. Hiroshi Komiyama) 15

金属資源の自給 プラチナ夢想ネットワーク

## 鉄で見る飽和: 日本(2016)と世界(2050)



<b>2016</b>	
日本	14億トン 11トン/人
<b>2022</b>	
中国	117億トン 9トン/人
	159億トン 11トン/人
	現在の日本
<b>2050</b>	
世界	300億トン 4トン/人
	>640億トン >7トン/人
	1990年の日本

出所: 新ビジョン2050 小宮山宏・山田興一著、日経BP社  
Copy right © 小宮山宏( Dr. Hiroshi Komiyama)

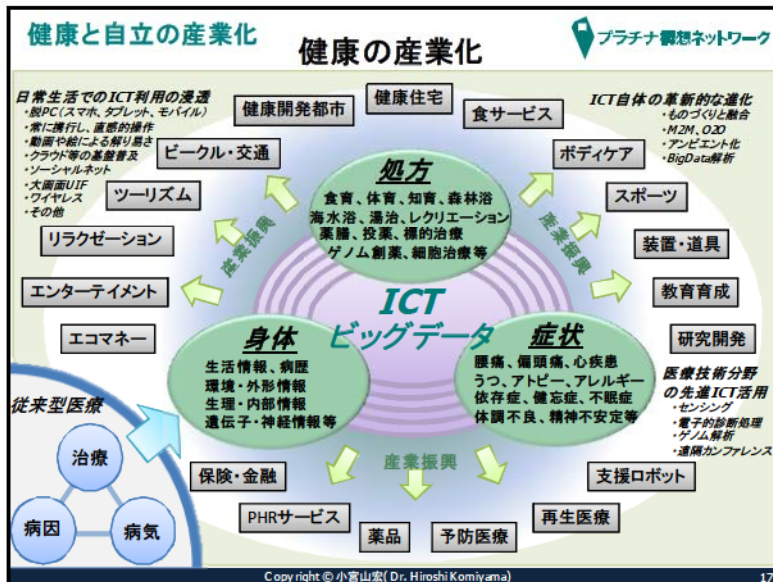
基礎資源の自給 プラチナ夢想ネットワーク

## 2050年資源自給国家を目指す！！

	自給率
エネルギー	70%
鉱物資源	70%
食料	70%
木材資源	100%
水	100%

プラチナ社会の物質面の姿

Copy right © 小宮山宏( Dr. Hiroshi Komiyama) 16



### 制度を実態に合わせる

プラチナ脳想ネットワーク

制度は何のためにあるのだろう

なぜ、15~64歳なのか

労働力不足って本当なのか

20~74歳にすれば、問題は解決する

ラッシュアワーは必要か？育休は？

常識を疑い、制度を変えよう、転換期です

Copyright © 小宮山宏(Dr. Hiroshi Komiyama) 20

